



プレスリリース

PPG、第 4 四半期と年間の売上高で記録更新

【ピッツバーグ、2006 年 2 月 15 日(ビジネスワイヤ)】

本日、ピーピージー・インダストリーズ(PPG)は、第 4 四半期の純利益を 1 億 1300 万ドル(約 124 億円)と発表した。売上高は 25 億 1000 万ドル(約 2760 億円)で、四半期売上高として新記録となった。

前年(2004 年)第 4 四半期の純利益は 1 億 8300 万ドル(約 201 億円)で、売上高は 24 億 1000 万ドル(約 2650 億円)だった。

また、2005 年の年間純利益は 5 億 9600 万ドル(約 656 億円)だった。年間売上高は 102 億ドル(約 1 兆 1200 億円)で、過去最高となった。

前年(2004 年)の年間純利益は 6 億 8300 万ドル(約 751 億円)で、年間売上高は 95 億 1000 万ドル(約 1 兆 460 億円)だった。

チャールズ・E・バンチ(PPG 会長兼最高経営責任者)の話:

「2005 年は第 4 四半期だけでなく、年間を通じて著しい逆風を数多く経験しました。例えばハリケーンによる経済的後遺症、エネルギー費の歴史的な高騰、一部の市場での厳しい状況などです。このような苦境にもめげず、弊社は、年間売上高、第 4 四半期売上高のいずれも史上最高を記録しました。これに加え、第 4 四半期には、塗料事業の利益率を前年レベルに回復させるという年初の公約を達成できました。

2006 年は、利益をさらに伸ばすチャンスが数多く到来する一方で、エネルギーや原材料費の高騰による圧力が今後も続くと予測しています。

収益性を伴った成長を重視する弊社の姿勢は、今後も変わりません。そして、弊社は、将来的な企業買収、堅調な財務状態と安定したフリーキャッシュフローの活用によって、収益性を伴った成長をさらに前進させたいと考えています。株主の皆さんに配当を続けるという弊社の伝統は、このような成長を通じて守られていくのです。」

お問い合わせ先:

〒150-0002

東京都渋谷区渋谷2-15-1

渋谷クロスタワー13階

PPGジャパン(株)

工業用塗料部

TEL 03-3476-7015

FAX 03-5778-2557

大阪営業所: 06-6376-3161 名古屋営業所: 052-914-6565

E-mail: sales_japan@ppg.com

ホームページ: <http://corporate.ppg.com/PPG/SBU/IndustrialCoatings/Japan>